

中小企業成長支援ファンド
「Valueup Partners1号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（中小企業成長支援ファンド）において、VP1 有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として7.5億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「Valueup Partners1号投資事業有限責任組合」は、大企業・VC・IPOを実現した起業家からなる独自のネットワークを活用し、グロース期にあるスタートアップに対して投資およびハンズオン支援を行います。生産性向上、ライフスタイル変革、社会課題解決に資する企業の持続的成長を支援し、日本経済の発展に貢献する企業・起業家の輩出を目指しています。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小企業・小規模事業者・スタートアップのイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

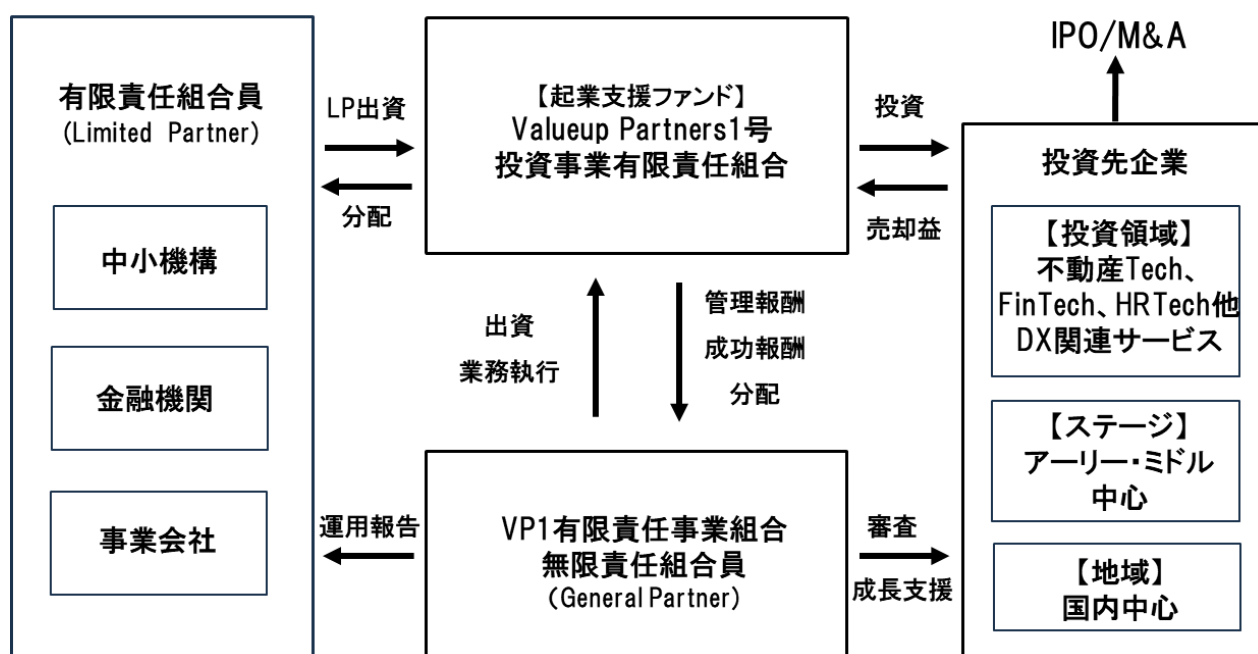
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：藤村、林）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆ 「Valueup Partners1号投資事業有限責任組合」の概要

- 「Valueup Partners1号投資事業有限責任組合」は、VP1 有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- VP1 有限責任事業組合は、パートナーである黒崎 力藏氏、相澤 直樹氏を中心に構成され、「中長期的に成長を実現し、日本経済発展に資する企業・起業家を輩出する」という投資テーマを掲げ、不動産 Tech、金融 Tech、HR Tech をはじめとする DX 関連サービス等を含む幅広い分野において、アーリー・ミドルステージのスタートアップを主な投資対象として投資を行います。企業のバリューアップにおいては、KPI に基づく経営管理や成長戦略の精緻化により持続的成長を支援します。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/a19vbo000000dz0x.pdf